



全日本プロバス協議会

第3回関東ブロック交流会

実施報告書

2014年2月3日

東京八王子プロバスクラブ

情報委員会発行

「輪をひろげて」の合言葉の下、去る2月3日「八王子エルシィ」に於いて第3回関東ブロック交流会が開催されました。今年は東京八王子プロバスクラブがホスト役を務め、参加者は11クラブ127名となりました。

概 要

日時：2014年2月3日（月）11:00～15:00

場所：八王子エルシィ（八王子市八日町6-8）

主催：全日本プロバス協議会

（会長代行 立川富美代）

ホストクラブ：東京八王子プロバスクラブ

（会長 荒 正勝）

来賓：東京八王子南ロータリークラブ

（中島郁夫会長を含む4名）

参加：全日本プロバス協議会

（古賀靖子副会長、森山功幹事長）

以下参加クラブ（設立年次順に）

新潟（金子隆弘会長 9名）

東京八王子（荒正勝会長 38名）

群馬わたらせ（関口荘一会長 4名）

北九州（古賀靖子全日本副会長 1名）

神奈川横濱（青木伊平会長 13名）

鹿児島南（迫田修会長 1名）

神奈川鎌倉（武智昭会長 2名）

東京多摩（増山敏夫会長 16名）

千葉四街道（丸井定郎会長 9名）

東京日野（後藤一郎会長 18名）

埼玉浮き城（小山博会長 12名）

プログラム：歓迎演奏に始まり、開会挨拶、参加クラブ紹介と続き、円卓を囲む会食形式の懇親会では各クラブ全員バラバラのくじ引きによる席順で交流の輪が一段と広がった。アトラクションはバナナのたたき売り。

オープニング ～歓迎演奏～



交流会はいきなりシニア・ダンディーズ（東京八王子プロバスクラブ内の男声コーラス）による歓迎演奏で幕が開いた。「汽車ポッポ」「いざ起て戦人よ（いくさびとよ）」「翼をください」の3曲の演奏の後、このコーラスの代表である立川富美代会員から「皆様ようこそ！」の一言に加えてこのコーラスの成り立



ちの紹介があり、続いてアルトサックスとトロンボーン、ピアノ（伴奏者：畑野

かん奈さん）によるトリオにバックコーラスを加えて「北の国から」が演奏された。



開会セレモニー

1. 司会

馬場征彦東京八王子
プロバスクラブ幹事



2. 黙祷

昨年11月6日に急逝された故加藤武全日本
プロバス協議会会長のご冥福を祈り黙祷

3. 歓迎の挨拶

東京八王子プロバスクラブ会長 荒 正勝



第3回関東ブロック交流会によろそおいでくださいました。私は年度のはじめに「気軽に交流を楽しもう」というキャッチフレーズを掲げました。そうしましたら偶々当時の加藤全日本会長と立川全日本副会長がそれを受けて下さいまして、全日本としても「より大きく輪をひろげよう」ということになりました。本日晴れがましい席でホスト会長としてご挨拶する榮譽に浴することが出来、有難いことと思っております。限られた時間ではありますがどうぞごゆっくりとお過ごしいただければ会の発展にもつながると思います。よろしくお願い致します。

4. 来賓挨拶 全日本プロバス協議会副会長 古賀靖子北九州プロバスクラブ会長

九州・中国エリアを担当しており、出身は北九州プロバスクラブ会長でございます。どうぞよろしくお願い致します。本日の関東ブロック交流会はプレ総会の意気込みで取り組み、このように大勢の会員の皆様とご一緒できますことを大変嬉しく思います。私は昨

年4月から本部副会長に就任したばかりで未だ新人でございます。今は勉強中でございますのでご指導のほどお願いします。



北九州の方に住んでいますが、母親が東京出身ですし、二人の子供は新宿と錦糸町に居ますことからよく東京に来ておりまして、そういう意味では皆様の仲間

という気がいたしております。九州に居りしても、昨今のニュースは東京の知事選と田中マー君のヤンキース、それとオリンピックのことが最大関心事でございます。

皆様すでにご存知のことですが、第5回総会から全日本プロバス協議会の拠点が関西から関東に移りました。加藤会長様を中心に新組織づくりが行われ幹事会ができました。総務・経理・広報の担当幹事がおかれ、12月25日の常任理事会で幹事会の役割・活動等を垣間見させていただきましたが、これはシンクタンクだと感じました。加藤会長様は残念ながら昨年末帰らぬ人となりましたが、残されました業績は大変なもので今後の全日本プロバス協議会の礎になるものでしょう。

5. 来賓挨拶 中島郁夫東京八王子南ロータリークラブ会長

本日はお招きいただきましてありがとうございます。お招き頂きました理由は、先程司



会者からのご紹介がありまたように、我がクラブが生みの親であるという関係です。我がクラブの10周年の時に何かメモリアルな仕事をとということになりまして、この東京八王子プロバスクラブを創ったということです。

創立に当たっては大野さん、杉山さん、本日のご来賓の酢屋さん、梅沢さんご夫妻達のお力もあった訳です。そういう関係で私もお呼ばれした訳ですが、その隆々たる発展振りを拝見しまして感服しております。9つも同好会があるということで大変な充実ぶりだと思います。更に生涯学習サロンという八王子でも文化講座では名だたるものをお創りになり、皆さんが知識と経験を生かしてこのエルシィを会場に活動しているということです。素晴らしい着想と皆さんの協力で継続しておられるということをお見しますと、既に生みの親である南ロータリークラブよりもはるかに優れた業績を20年の間に残されているのではないかと思います。更に八王子プロバスクラブは関東ブロックの中でも力のあるクラブであるとお聞きしていますが、これだけ大勢の関東の方がお集まりになりますと、さすがに言葉では言い表せない充実振りを目の当たりにして敬服するのみであります。これから益々のご発展をお祈り致します。

ついでに八王子の宣伝を致したいと思えます。本日は節分でございます。八王子には高尾山という名山がありまして、今日は名誉市民である北島三郎はじめ有名人が豆まきをしていると思えます。ケーブルで行けばまだ豆まきをしていると思えますのでご覧になったら如何でしょうか。本日の隆盛を拝見し、益々のプロバスクラブの発展をお祈りしてご挨拶と致します。

参加クラブ・会員紹介

「輪をひろげて」の合言葉のもと籤引きで決まったテーブルごとに交流が既に始まっていたが、ここからホスト役の下山邦夫元会長の司会で参加クラ



ブの紹介となった。司会者と各クラブ会長とのやり取りの形でその活動状況と出席会員が紹介された。(尚、各クラブの活動状況は予めメモの形で提出されており、抄録が各テーブルで参照できた他、会長経由で各クラブに配布された)

1. 北九州 (古賀靖子会長 1名)

全日本プロバス協議会副会長として来賓挨拶の所で既に紹介があった。

2. 鹿児島南 (迫田修会長 1名)

今回は一人で参加。会員は現在14名。歓迎演奏には感動した。北九州の古賀全日本副会長にもご出席頂いたが、南九州では宮崎と鹿児島とで約70名の交流会を既に10数回続けている。しかし、次の会場をどうするか等、今後の進め方に苦慮しており、曲がり角に来ている。



3. 新潟 (金子隆弘会長、9名)



総メンバーは30名。新潟市内では雪は積もっていないが、今の時期、県内のその他の地域では大変な雪。特徴ある奉仕活動として、年に2回の「のんびり青山」への奉仕を行っている。

4. 鎌倉 (武智昭会長、2名)

総メンバーは30人。世界遺産にもなっている鎌倉の地で関東の各クラブとも交流を盛んにやっているが、海外のプロバスクラブとの交流も行っている。



一昨年はニュージーランドと交流し、ついでにオーストラリアにも寄って来た。昨年は7人でインドを訪問して来た。いずれ海外からもおいでになることだろう。富士山や大島が見える七里ガ浜の素敵なホテルで第2金曜に例会を、また5月9日には神奈川県交流会をするので、どうぞお越しください。この前の会で聞いたコーラ



スに大刺激を受けて、合唱クラブが誕生した。

5. 神奈川横濱（青木伊平会長、13名）

お手元の資料と同じものを全国に発信した。



そこにもあるとおり、来る 11 月 23 日全国総会を横浜で開催することになっている。日本の真ん中に位置し、370 万人の人口を抱える大都市での開催となり、成功させたいと意気込んで

いる。既に場所の確保も済ませ、準備を進めているので、多数のご参加を期待している。

6. 東京日野（後藤一郎会長、18名）

我がクラブは、東京八王子プロバスクラブの 15 周年記念行事の一つとして、地元の 2 つのロータリークラブの肝いりで 4 年前に発足した。

発足当時 26 名であったが、現在 36 名に増えた。メンバーは



厳選している（笑い）ポケット版会員手帳を作成して各自が常時携帯しており、これは親睦の要になっている。元気で医療費をできるだけ使わないことが社会貢献だと心して頑張っている。

7. 東京多摩（増山敏夫会長、16名）

我がクラブは今年 10 周年になり、その記念行事として記念誌の発行を準備中であり、また多摩ニュータウンの今昔や最近の異常気象についてなどの記念講演を企画しており、近隣クラブの方々には案内書を差し上げているので、ご来場を期待している。



8. 千葉四街道（丸井定郎会長、9名）

千葉県で唯一のプロバスクラブであり、設立 5 周年目で未だ走り出したばかり。どこのプロバスクラブでもロータリークラブがスポンサーになって発足しているが、千葉県ではその賛同

が得られず、当クラブではライオンズクラブにお願いして発足したといういきさつがあり、その時には神戸の吉川さん（当時の全日本幹事長）や立川さんには大変お世話になった。



9. 埼玉浮き城（小山博会長、12名）

埼玉県で唯一のプロバスクラブであり、3 年目になったばかり。会員数 35 名で行田市にあり、発足に当たっては東京八王子プロバスクラブの



応援を頂いた。映画「のぼうの城」で落ちない城として有名になった忍城に因んで「浮き城」とした。出前授業を実施しており、また俳句やゴルフの会も盛ん。

例会では会食の前に「握手」の時間というのを設けて順番に皆と握手をして回るということやっており、大変好評である。

10. 群馬わたらせ（関口荘一会長、4名）

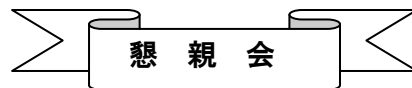
桐生市とみどり市を中心に現在 48 名で活動中。昨年 15 周年記念行事を行った。最近八王子が近くなり有難い。プロバスという言葉を広めようと活動中である。



11. 東京八王子（荒正勝会長、38名）

今回のホストクラブとして皆様を歓迎。

（予め「最近の活動報告」が提出されていた川崎西、東京品川、太田西の各クラブは今回欠席）



1. 乾杯

森山全日本プロバス協議会幹事長の発声で乾杯

合わせて、今秋に横浜で開催予定の全国総会での再会に向けて！



2. 食事・歓談

円卓毎に食事を囲んでの話し合いが始まり、
やがて会場全体へと交流の輪が広がった。



輪をひろげて！

(写真はテーブルのアルファベット順に)





アトラクション バナナのたたき売り



宴たけなわ、突如壇上に現れた大道芸人！
（実はれっきとした東京八王子プロバスクラブの会員・下田泰造さん）玄人跣の口上宜しく、「バナナのたたき売り」が始まった。



忽ち引きつけられた皆さん、次々に「買った！」「ちょうだい！」「こっち！」のかけ声。

長いはずの 40 分があつという間に過ぎ、段ボール 3 箱の立派なバナナの完売となった。



フィナーレ

シニアダンデーズの「さよなら」のコーラスに乗せての立川全日本会長代行のお礼の挨拶で 4 時間に亘る集いの幕を閉じた。

「たくさんの皆様にお集まり頂きました。夫々が仲間をつくりました。輪がひろがりました。本当にありがとうございました。皆様の笑顔を忘れません。どうかこの楽しい雰囲気忘れずに各地で交流を深めてください。目の前に春が来ています。またお目にかかれる日を楽しみに
さようなら！ お元気で！ さようなら！
本当にありがとうございました。これでお開きになります。お気をつけてお帰りください。」



お土産



行され市販されており、その画は東京八王子プロバスクラブの池田ときえ会員（絵手紙講師）の手になるものです



ささやかなお土産に「八王子の生姜はちみつかりんとう」と一筆箋「八王子ものがたり」が添えられましたが、この一筆箋は八王子市で発